

人工芝（N-30-S）施工手順

①人工芝を施工する路盤を作ります。

路盤は、土、碎石、コンクリート、アスファルトなどどのような方法でも構いません。注意点としては「平らにすること」「固めること」です。

小石などが落ちていたりすると、施工後に凸凹が発生してしまいますので、必ず拾って下さい。また、地盤が緩めば人工芝も同じように緩みますので、土／碎石の場合は、緩まないように転圧を必ずして下さい。路盤が土 碎石の場合、転圧後防草シートを敷くことをお勧めします。

②人工芝の割り付けを考えます。

人工芝は、巾2m×長さ5mになりますので、施工場所により無駄が少なくなるように割り付けを考えて下さい。人工芝には、ロール状に巻かれた芝目がありますので、考慮に入れて割り付けをお願いします。

③人工芝のジョイントについて

人工芝をつなぎ合わせる場合について、方法としては2種類あります。

- 1) U字釘にて地面に固定する（簡易的工法）
- 2) 裏面を巾広のガムテープでつなぎ合わせ、施工面積全体を1枚ものにする（お勧めします。）

1) の場合

路盤は土もしくは碎石の場合となります。簡単に済ませたい場合にはこの方法がよいです。しかし、長期的に考えるとジョイント部がずれてしまう可能性もありますので注意が必要です。

2) の場合

巾広ガムテープ(15cm程度 ホームセンターにあります)を用意し、裏側の黒いシートを重ねないようにぴったり貼り合わせます。

【人工芝の準備】

①人工芝は巾2mで、サイドに基布の残り部分が付いていますので、人工芝の1目を落としてカットします。 1目をカットする理由：人工芝のサイド部分は糸がつぶれており、施工後に目立つ可能性が高いため。



左記写真の右端 人工芝1目を含みカット

②同様に逆サイド（基布の残り部分が無いサイド）も1目をカットして落とします。

③人工芝のロールの巻き始めの部分と、巻き終わりの部分については目視により糸の状態が悪い場合は、それぞれ2cmほどカットします。

④人工芝の割り付け／カットのあと設置します

(1)準備した人工芝を割り付け図面に従いカット／設置した後、ジョイント部を開きます。

(2)ジョイント部裏面にガムテープの半分を貼ります。

(3)その後、開いたジョイント部の人工芝を閉じます。閉じる時には、人工芝の糸が巻き込まれないようにして下さい。葉っぱをクラフトテープなどで押さえると有効です。慣れてきたらクラフトテープ無しでも糸を巻き込まずに行なうことも可能です。

(4)閉じたら人工芝上部からローラーなどで圧を加えて接着剤と人工芝をしっかりと接着させます。転圧ローラーがない場合は、手などで構いませんので押さえて接着面を強化して下さい。

⑤人工芝ジョイントの注意点

人工芝には縫い目があり、その縫い目のライン間隔は一定になっています。ジョイント部左右の縫い目の間隔を人工芝の縫い目のライン間隔と同一にして下さい。

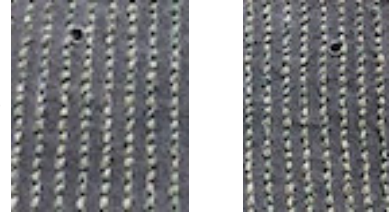
人工芝をカットした時の基布の巾が広すぎる場合などに、ジョイント部の芝の糸の間隔が開きすぎてしまうと、一列糸が抜けてしまったような仕上がりになってしまいます。カットし調整して下さい。

ジョイント部のライン間隔は、非常に重要です。慎重をお願いします。

⑥路盤との接着について

路盤が土／砕石の場合は、U字釘にて必要個所に固定して下さい。

路盤が上記以外の場合は、必要個所に接着剤にて固定して下さい。



ジョイント部の間隔には細心の注意を

【全体的な注意点】

*人工芝は、0.3%程度の収縮を起こします。収縮を考慮してカットして下さい。

*接着剤が人工芝表面についてしまった場合は、完全に乾くまで待ってから取り除いて下さい。

乾く前に取り除こうと考えると、キレイに取れずクレーム原因になります。

